



4. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=1, \ a_{n+1}=2a_n-3$
- (2)  $a_1=1, \ 2a_{n+1}-a_n+2=0$

5. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=5, \ a_{n+1}=3a_n-4$
- (2)  $a_1=2, \ a_{n+1}=9-2a_n$
- (3)  $a_1=1, \ a_{n+1}=\frac{1}{3}a_n+2$
- (4)  $a_1=1, \ a_{n+1}=4a_n+1$

6.  $a_1=-1, \ a_{n+1}=-3a_n+8$  によって定まる数列  $\{a_n\}$  について

- (1) 一般項  $a_n$  を  $n$  の式で表せ。
- (2)  $\sum_{k=1}^n a_k$  を求めよ。

1. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=1, a_{n+1}=a_n+6$
- (2)  $a_1=2, a_{n+1}=-3a_n$
- (3)  $a_1=3, a_{n+1}-a_n=1$
- (4)  $a_1=3, 2a_{n+1}=a_n$

**解答** (1)  $a_n=6n-5$  (2)  $a_n=2\cdot(-3)^{n-1}$  (3)  $a_n=n+2$   
(4)  $a_n=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

**解説**

- (1)  $a_{n+1}=a_n+6$  から  $a_{n+1}-a_n=6$   
よって、数列  $\{a_n\}$  は初項 1, 公差 6 の等差数列である。  
したがって、一般項は  $a_n=1+(n-1)\times 6$  すなわち  $a_n=6n-5$
- (2) 数列  $\{a_n\}$  は初項 2, 公比  $-3$  の等比数列である。  
したがって、一般項は  $a_n=2\cdot(-3)^{n-1}$
- (3) 数列  $\{a_n\}$  は初項 3, 公差 1 の等差数列である。  
したがって、一般項は  $a_n=3+(n-1)\times 1$  すなわち  $a_n=n+2$
- (4)  $2a_{n+1}=a_n$  から  $a_{n+1}=\frac{1}{2}a_n$

よって、数列  $\{a_n\}$  は初項 3, 公比  $\frac{1}{2}$  の等比数列である。

したがって、一般項は  $a_n=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

2. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=-1, a_{n+1}=a_n+4n-1$
- (2)  $a_1=1, a_{n+1}=a_n+n^2$
- (3)  $a_1=4, a_{n+1}=a_n+5^n$

**解答** (1)  $a_n=2n^2-3n$  (2)  $a_n=\frac{1}{6}(2n^3-3n^2+n+6)$  (3)  $a_n=\frac{5^n+11}{4}$

**解説**

- (1)  $a_{n+1}=a_n+4n-1$  から  $a_{n+1}-a_n=4n-1$   
よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列の一般項は  $4n-1$  である。  
 $n\geq 2$  のとき
$$a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}(4k-1)=-1+4\sum_{k=1}^{n-1}k-\sum_{k=1}^{n-1}1$$
$$=-1+4\cdot\frac{1}{2}(n-1)n-(n-1)=2n^2-3n$$
  
この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=2\cdot 1^2-3\cdot 1=-1$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。  
したがって、一般項は  $a_n=2n^2-3n$
- (2)  $a_{n+1}=a_n+n^2$  から  $a_{n+1}-a_n=n^2$   
よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列の一般項は  $n^2$  である。  
 $n\geq 2$  のとき

$$a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}k^2=1+\frac{1}{6}(n-1)n(2n-1)$$
$$=\frac{1}{6}(2n^3-3n^2+n+6)$$

この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=\frac{1}{6}(2-3+1+6)=1$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。

したがって、一般項は  $a_n=\frac{1}{6}(n+1)(2n^2-5n+6)$

- (3)  $a_{n+1}=a_n+5^n$  から  $a_{n+1}-a_n=5^n$   
よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列の一般項は  $5^n$  である。  
 $n\geq 2$  のとき

$$a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}5^k=4+\frac{5(5^{n-1}-1)}{5-1}$$
$$=\frac{16+5\cdot 5^{n-1}-5}{4}=\frac{5^n+11}{4}$$

この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=\frac{5^1+11}{4}=4$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。

したがって、一般項は  $a_n=\frac{5^n+11}{4}$

3. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=10, a_{n+1}=a_n-8$
- (2)  $a_1=1, a_{n+1}=a_n+\left(\frac{1}{2}\right)^n$
- (3)  $a_1=2, a_{n+1}=a_n+2n+2n^2$

**解答** (1)  $a_n=-8n+18$  (2)  $a_n=2-\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$  (3)  $a_n=\frac{2}{3}(n^3-n+3)$

**解説**

- (1) 数列  $\{a_n\}$  は、初項 10, 公差  $-8$  の等差数列である。  
よって、求める一般項は  $a_n=10+(n-1)\cdot(-8)=-8n+18$
- (2)  $a_{n+1}=a_n+\left(\frac{1}{2}\right)^n$  から  $a_{n+1}-a_n=\left(\frac{1}{2}\right)^n$

よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列の一般項は  $\left(\frac{1}{2}\right)^n$  である。

$$n\geq 2 \text{ のとき} \quad a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}\left(\frac{1}{2}\right)^k=1+\frac{\frac{1}{2}\left\{1-\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}\right\}}{1-\frac{1}{2}}=2-\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$$

この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=2-\left(\frac{1}{2}\right)^{1-1}=1$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。

したがって、一般項は  $a_n=2-\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

- (3)  $a_{n+1}=a_n+2n+2n^2$  から  $a_{n+1}-a_n=2n+2n^2$   
よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列の一般項は  $2n+2n^2$  である。  
 $n\geq 2$  のとき

$$a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}(2k+2k^2)=2+2\sum_{k=1}^{n-1}k^2+2\sum_{k=1}^{n-1}k$$
$$=2+2\cdot\frac{1}{6}(n-1)n(2n-1)+2\cdot\frac{1}{2}(n-1)n$$
$$=\frac{2}{3}(n^3-n+3)$$

この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=\frac{2}{3}(1^3-1+3)=2$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。

したがって、一般項は  $a_n=\frac{2}{3}(n^3-n+3)$

4. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

- (1)  $a_1=1, a_{n+1}=2a_n-3$
- (2)  $a_1=1, 2a_{n+1}-a_n+2=0$

**解答** (1)  $a_n=-2^n+3$  (2)  $a_n=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}-2$

**解説**

- (1)  $a_{n+1}=2a_n-3$  を変形すると
$$a_{n+1}-3=2(a_n-3)$$
  
ここで、 $a_n-3=b_n$  とおくと  $b_{n+1}=2b_n$   
よって、数列  $\{b_n\}$  は公比 2 の等比数列で、その初項は
$$b_1=a_1-3=1-3=-2$$
  
ゆえに、数列  $\{b_n\}$  の一般項は  $b_n=-2\cdot 2^{n-1}=-2^n$   
したがって、数列  $\{a_n\}$  の一般項は
$$a_n=b_n+3=-2^n+3$$

- (2)  $2a_{n+1}-a_n+2=0$  すなわち  $a_{n+1}=\frac{1}{2}a_n-1$  を変形すると

$$a_{n+1}+2=\frac{1}{2}(a_n+2)$$

ここで、 $a_n+2=b_n$  とおくと  $b_{n+1}=\frac{1}{2}b_n$

よって、数列  $\{b_n\}$  は公比  $\frac{1}{2}$  の等比数列で、その初項は

$$b_1=a_1+2=1+2=3$$

ゆえに、数列  $\{b_n\}$  の一般項は  $b_n=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

したがって、数列  $\{a_n\}$  の一般項は

$$a_n=b_n-2=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}-2$$

**別解**

- (1)  $a_{n+1}=2a_n-3$  …… ①  
①において、 $n$  の代わりに  $n+1$  とおくと
$$a_{n+2}=2a_{n+1}-3$$
 …… ②  
②-① から  $a_{n+2}-a_{n+1}=2(a_{n+1}-a_n)$   
よって、数列  $\{a_n\}$  の階差数列を  $\{b_n\}$  とすると  $b_{n+1}=2b_n$   
ゆえに、数列  $\{b_n\}$  は公比 2 の等比数列で、初項は
$$b_1=a_2-a_1=(2a_1-3)-a_1=a_1-3=1-3=-2$$
  
よって、数列  $\{b_n\}$  の一般項は  $b_n=(-2)\cdot 2^{n-1}$   
したがって、 $n\geq 2$  のとき

$$a_n=a_1+\sum_{k=1}^{n-1}b_k=1+\sum_{k=1}^{n-1}(-2)\cdot 2^{k-1}$$
$$=1+\frac{(-2)\cdot(2^{n-1}-1)}{2-1}=-2^n+3$$

この式に  $n=1$  を代入すると、 $a_1=-2^1+3=1$  となるから、 $n=1$  のときも成り立つ。

したがって、数列  $\{a_n\}$  の一般項は  $a_n=-2^n+3$

- (2)  $2a_{n+1}-a_n+2=0$  …… ①

- ①において、 $n$  の代わりに  $n+1$  とおくと
$$2a_{n+2}-a_{n+1}+2=0$$
 …… ②

$$\textcircled{2}-\textcircled{1} \text{ から } 2(a_{n+2}-a_{n+1})-(a_{n+1}-a_n)=0$$

$$\text{よって, 数列}\{a_n\}\text{の階差数列を}\{b_n\}\text{とすると } 2b_{n+1}-b_n=0$$

$$\text{ゆえに } b_{n+1}=\frac{1}{2}b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $\frac{1}{2}$ の等比数列で, 初項は

$$b_1=a_2-a_1=\left(\frac{1}{2}a_1-1\right)-a_1=-\frac{1}{2}a_1-1=-\frac{1}{2}\cdot 1-1=-\frac{3}{2}$$

$$\text{ゆえに, 数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=-\frac{3}{2}\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$$

したがって,  $n\geq 2$  のとき

$$\begin{aligned} a_n &= a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} \left(-\frac{3}{2}\right) \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{k-1} \\ &= 1 + \frac{\left(-\frac{3}{2}\right) \cdot \left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}\right\}}{1 - \frac{1}{2}} \end{aligned}$$

$$= 1 - 3 \left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}\right\} = 3 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} - 2$$

この式に $n=1$ を代入すると,  $a_1=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{1-1}-2=1$ となるから,  $n=1$ のときも成り立つ。

$$\text{したがって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は } a_n=3\cdot\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}-2$$

5. 次の条件によって定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

$$(1) \quad a_1=5, \quad a_{n+1}=3a_n-4 \qquad (2) \quad a_1=2, \quad a_{n+1}=9-2a_n$$

$$(3) \quad a_1=1, \quad a_{n+1}=\frac{1}{3}a_n+2 \qquad (4) \quad a_1=1, \quad a_{n+1}=4a_n+1$$

$$\begin{aligned} \text{〔解答〕} \quad (1) \quad a_n &= 3^n + 2 & (2) \quad a_n &= -(-2)^{n-1} + 3 & (3) \quad a_n &= -2 \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1} + 3 \\ (4) \quad a_n &= \frac{1}{3}(4^n - 1) \end{aligned}$$

〔解説〕

$$(1) \quad \text{漸化式を変形すると } a_{n+1}-2=3(a_n-2)$$

$$a_n-2=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=3b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $3$ の等比数列で, 初項は

$$b_1=a_1-2=5-2=3$$

$$\text{数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=3\cdot 3^{n-1}=3^n$$

$$\text{したがって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は, } a_n=b_n+2 \text{ より } a_n=3^n+2$$

$$(2) \quad \text{漸化式を変形すると } a_{n+1}-3=-2(a_n-3)$$

$$a_n-3=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=-2b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $-2$ の等比数列で, 初項は

$$b_1=a_1-3=2-3=-1$$

$$\text{数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=-1\cdot(-2)^{n-1}=-(2)^{n-1}$$

$$\text{したがって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は, } a_n=b_n+3 \text{ より } a_n=-(-2)^{n-1}+3$$

$$(3) \quad \text{漸化式を変形すると } a_{n+1}-3=\frac{1}{3}(a_n-3)$$

$$a_n-3=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=\frac{1}{3}b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $\frac{1}{3}$ の等比数列で, 初項は

$$b_1=a_1-3=1-3=-2$$

$$\text{数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=-2\cdot\left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}$$

$$\text{したがって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は, } a_n=b_n+3 \text{ より } a_n=-2\cdot\left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}+3$$

$$(4) \quad \text{漸化式を変形すると } a_{n+1}+\frac{1}{3}=4\left(a_n+\frac{1}{3}\right)$$

$$a_n+\frac{1}{3}=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=4b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $4$ の等比数列で, 初項は

$$b_1=a_1+\frac{1}{3}=1+\frac{1}{3}=\frac{4}{3}$$

$$\text{数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=\frac{4}{3}\cdot 4^{n-1}=\frac{1}{3}\cdot 4^n$$

$$\text{したがって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は, } a_n=b_n-\frac{1}{3} \text{ より } a_n=\frac{1}{3}(4^n-1)$$

6.  $a_1=-1$ ,  $a_{n+1}=-3a_n+8$  によって定まる数列 $\{a_n\}$ について

$$(1) \quad \text{一般項 } a_n \text{ を } n \text{ の式で表せ。} \qquad (2) \quad \sum_{k=1}^n a_k \text{ を求めよ。}$$

$$\text{〔解答〕} \quad (1) \quad a_n = 2 + (-3)^n \qquad (2) \quad \frac{8n-3-(-3)^{n+1}}{4}$$

〔解説〕

$$(1) \quad a_{n+1}=-3a_n+8 \text{ を変形すると } a_{n+1}-2=-3(a_n-2)$$

$$\text{ここで, } a_n-2=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=-3b_n$$

よって, 数列 $\{b_n\}$ は公比 $-3$ の等比数列で, その初項は

$$b_1=a_1-2=-1-2=-3$$

$$\text{ゆえに, 数列}\{b_n\}\text{の一般項は } b_n=-3\cdot(-3)^{n-1}=(-3)^n$$

$$\text{よって, 数列}\{a_n\}\text{の一般項は } a_n=2+b_n=2+(-3)^n$$

$$(2) \quad \sum_{k=1}^n a_k = \sum_{k=1}^n \{2+(-3)^k\} = \sum_{k=1}^n 2 + \sum_{k=1}^n (-3) \cdot (-3)^{k-1}$$

$$= 2n + \frac{(-3) \cdot \{1 - (-3)^n\}}{1 - (-3)}$$

$$= \frac{8n-3-(-3)^{n+1}}{4}$$